

## 県段階の「生産の目安」について

(令和7年12月1日 山形県農業再生協議会臨時総会にて決定)

数量 : 334,900 t

前年実績比▲14,600t  
前年目安比 +8,600t

面積 : 55,539ha\*

前年実績比▲1,561ha  
前年目安比+1,426ha

\*面積は、数量を本県の7年産水稻平年収量603kg/10aで換算したもの

- 政府が示す8年産主食用米等生産量見通しに、全国に占める県産米の需要実績シェアを乗じた数量をベースとする。

$$711 \text{ 万トン (R8 全国)} \times 4.71\cdots\%* (\text{R6/7 年県シェア}) = 334,900 \text{ トン}$$

\*過去6年中、最大と最小を除く4年分の平均シェア

- なお、これまで主食用米として取り扱ってきた酒造好適米については、需要に応じた生産を可能にするため、主食用米の枠外とし、「生産の目安」に関係なく生産ができるようとする。

また、主食用米から除外した酒造好適米の数量(3,368トン\*)は、主食用米に充当し、全国に占める県産米の生産量シェアの拡大につなげていく。

\*酒造好適米の過去6年中、最大と最小を除く4年分の平均数量

- 以上のことから、令和8年産の主食用米(酒造好適米を除く)の「生産の目安」の数量は、334,900トンとする。